2025年度　上期

2026年　5月23日

みやぎ生協　福祉活動助成金　助成活動報告書

団体名	特定非営利活動法人 認知症の予防と遅延のための音楽療法研究所
代表者名	佐藤里紗
連絡先 TEL：090 - 2799 - 4247 FAX：	E-mail　1038ra@gmail.com

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	「心に潤いを」 2025年度 音楽で心と体の健康をサポートする事業
事業の目的	【目的】本事業の目的は「幅広い地域、年齢層の参加者が交流できる持続的コミュニティを構築する事」と「認知症予防（発症と進行の遅延）に関する啓蒙と情報発信をする事」となります。音楽の持つ、1）記憶として保たれやすい　2）言葉にしがたい気持ちの浄化作用をもつ　3）言葉のいらない交流ができる　という特長を生かした活動です。
事業の具体的内容	**【1、　認知症予防音楽カフェ 】** 概要：認知症予防（発症と進行の遅延）に具体的に取り組むことができる「通いの場」の提供 対象：主に60歳以上を中心とし、通所可能な認知症の方も参加可 参加人数：3～10名 **【2、　心と身体の健康をサポートするワークショップ 】** 概要:音楽に限らず、心と脳の健康に役立つ様々な情報とメソッドの提供 対象:認知症予防(発症と進行の遅延)に興味のある幅広い年代の方 参加人数:5～30名

活動の開始から完了までの流れ	・認知症予防音楽カフェ 2025.4～2026.3　各箇所1～2回/月、定期開催 塩竈市　2025.5～2026.3　2回/月　（計22回） 仙台市向陽台　2025.5～2026.3　2回/月　（計19回） 富谷市　2025.5～2026.3　1～2回/月　（計5回） 仙台市旭ヶ丘　2025.6～2026.3　1～2回/月　（計5回） ・ワークショップ 2025.9～2026.3　各箇所1～4回/月 （富谷市、仙台市、塩竈市、加美町） 富谷市　計12回、仙台市　計12回、塩竈市　計12回、 加美町　計1回 ・ワークショップ開催テーマの検討、告知 2025.4～ 事業顧問、専門家（音楽療法士、歯科衛生士、教職員など）の協力のもと、既存テーマのブラッシュアップや方針・告知経路の確認等を定期的に行いました。 ・新設カフェ/ワークショップのリサーチ 2025.4～ 富谷市内、仙台市内、塩竈市内、多賀城市内を中心に検討各地の地域包括支援センターおよび市民センター、関連企業・団体への聞き込みや、開催予定地の活動状況、市との交渉などを行いました。 ・新設カフェ/ワークショップの開設準備 2025.4～ 富谷市内、仙台市内にて開設準備 協力先との会場調整、各地の地域包括支援センターや団体との連携、告知先開拓および広告などを行いました。 富谷市明石台、富谷市新町、仙台市黒松にて開設準備に至りました。また、仙台市若林六郷地区・七郷地区では音楽療法体験会として試験的に開催しました。 ・新設カフェ/ワークショップの開始 2025.6～（カフェ1箇所、ワークショップ1箇所を予定） 2025.6～ 仙台市青葉区旭ヶ丘　新設カフェの開始（1箇所） 2025.10～ 塩竈市本町　新規ワークショップの開始(1箇所) ・予防効果の可視化検証 2025.4～（2箇所） ・事業活動改善策の検討 2025.4～（東北福祉大学関川ゼミとの活動）

活動の成果と教訓	～認知症予防音楽カフェ～ ・目標開催回数85回に対して、70回実施することができました。（塩竈市、仙台市、富谷市　各所1～2回/月、定期開催） ・参加人数計画240名に対して、224名が参加となりほぼ計画通りとなりました。（各所0～7名/回、恒常的に参加） カフェは会場都合による実施場所の変更や、会場側の既存利用団体との日程調整が必要となるなど、開催環境の調整が継続的に求められました。安定的な開催枠の確保が難しいカフェもあり、可能な範囲で実施を継続しました。参加者層は想定通りの年齢層となり、隣接する地域からの参加もありました。 また前年度から活動している予防効果の可視化検証（FAB）に関しては、4～5月の実施で計15名参加となりました。外部主体による全国的な取組の一環として参画し、想定より早く終了しました。なお、詳細な分析は現在主催側において進行中ですが、取得データにおいては測定数値の増加（改善）傾向が見られます。 ～ワークショップ～ ・目標開催回数20回に対して、37回実施することが出来ました。 ・参加人数計画　100　名に対して、20　名が参加となり計画を下回りました。 ワークショップは会場側に本事業への理解を得られたことにより、告知協力や運営面での連携がすすみ、計画を上回る回数で実施することができましたが、参加人数に課題が残りました。参加者層は60代以上が中心でしたが、社会福祉団体職員や認知症予防に関心をもつ活動関係者の参加も見られ、今後の協働や事業展開につながる関係性の構築が進みました。 また、継続参加者からの記述感想では、「予防のための知識を学ぶとともに、音楽をとおして「タイムカプセルを開ける」というテーマで自分の過去やつらかったトラウマ、そして自分にも力があったということ。曲を通して自分が生まれてから現在に向き合え、これからは新しい生き方をしていこうと思えるようになれたこと。本当に良かったと思います。」といった被災に伴うトラウマに関する心情の変化があり、継続的な場の提供が心理的ケアにも寄与しました。 若年層に活動を広げる取組に関しては、東北福祉大学ゼミ生の協力を経て、啓発イベントの企画や子世代を対象とした認知症予防に関するアンケート調査を実施し、約100人分のデータを得られました。次年度はこれらをもとに、地域包括支援センターとの連携のもと、啓発活動の展開を進めていきます。 また当事業における持続的コミュニティの構築と認知症予防の啓発に向けた取り組みを、日本音楽療法学会関東支部大会において口演しました。本口演をとおして、個別実践にとどまらず、他地域や他職種と連携する可能性を広げました。
今後の展望など	来年度は、以下の取り組みを強化します。 ・安定的な開催体制の構築 周知方法の見直し、地域の他団体との連携強化（具体的には、市民センター、地域包括支援センター、自主活動団体、非福祉領域をふくむ地域拠点）、地域側からのニーズに応じて開催できる体制の構築

2、助成金使途報告書

■　収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	100,000	
当該事業による収入	211,700	4～3月分 カフェ（全74回、参加費￥800～1,000円） ワークショップ（全37回、参加費￥1,000～1300） 臨時カフェ・体験会（全18回、参加費¥0） ワークショップ出張(全2回、参加費￥0～300)
自己資金	1,887,377	他機関助成金を含む
合計	2,199,077	

■　支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
代表者報酬	代表者報酬 1,500円×82時間×11月	1,476,000	1,353,750
振込手数料	振込手数料 165円×1回×11月		1,815
ワークショップ講師謝礼	3000円×2時間×6回	36,000	0
カフェ講師日当	認知症予防音楽カフェ、臨時カフェ講師への日当（1,500～3,000円/回） 1500円×3時間×75回	177,000	112,500
カフェ、ワークショップボランティア謝礼	カフェ、ワークショップボランティアへの謝礼（4,000円/回） 4,000円×1日×3回		12,000
顧問謝礼	事業計画・事業推進に関する相談など 2,500円×7時間×11月	120,000	198,000
外部講師	FAB講師謝礼 7,000円×8時間×1日	112,000	56,000
振込手数料	顧問謝礼の振込手数料 86円×2人×7回		1,210

講師昼食代	5/21FAB 検査（臨時カフェ）、講師 2 名分 891 円×2 人×1 回		1,782
通行料金	3/15 学会参加の移動に関わる往復通行代、口演者 1 名分 10,530 円×1 人×1 回		10,530
駐車代	当事業に関する移動に関わる駐車代 375 円×1 人×31 回		11,630
ガソリン代	賃貸車両のガソリン代 32 円×339 ㎞×11 月	94,720	119,360
楽譜代	当事業の活動に関わる楽譜代 5,453 円×1 冊	4,000	5,453
消耗品費	材料代、お茶菓子代、印刷代、封筒代など		5,589
お茶菓子代	坂の上カフェ会場貸出終了に伴う貸主への御礼 3,996 円×1 回×1 個		3,996
郵送代	イベント案内チラシ、申請書、報告書類の切手、郵送代		2,890
ホームページ管理費	イベント告知や報告 7,150 円×45%（按分率）×12 か月		38,610
電話代	関係者との連絡調整 2,534 円×45%（按分率）×12 月		13,582
参加費	3/15 学会参加費、1 名分		4,000
●助成金支出 会場利用料 1	ワークショップ会場利用料 施設名 ： 荷宿、イズミティ 21、泉区中央市民センター、塩竈壱番館他 903 円×３時間×24 回	200,000	65,030
会場利用料 2	その他会場利用料 施設名 ： 北浜コミュニティセンター、向陽台宅、公民館・市民センター（富谷市、仙台市） 487 円×3 時間×74 回	236,000	108,100

キャンセル料	3月29日とみや・ラボ分 会場申込取り消し手数料		550
施設等評価費用	施設等評価費用 0円/時間 施設名：東北保険屋、みやぎ生協黒松店 1,024円×3時間×14回		43,000
自動車賃借代	演奏機器などの運搬及び会場への移動手段 4,835円×45%按分 ×12月	30,000	26,109
振込手数料	自動車賃貸代の振込手数料 165円×45%按分×12月		891
印刷機器賃借代	イベント案内パンフレットなどの印刷 500 円×45%按分 ×12月	3,000	2,700
合計		2,488,720	2,199,077

残金　￥100,000－￥65,030（会場利用料１）=￥34,970

＊用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

３、送付必要書類

1　福祉活動助成金　助成活動報告書
　プリントアウトしたものを１部郵送、データもメールでお送りください。
2　領収書のコピー（郵送）
3　成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したもの）
　＊写真は2，3枚報告書と一緒にデータにてお送りください。
　　その際、お子さんの画像は公開可のものをお送りください。